

第2回西猪名公園管理運営協議会議事録

- 1 日 時 令和6年12月19日(木) 10:00~12:00
- 2 場 所 アイホール(伊丹演劇ホール)3階 カルチャールーム
- 3 出席者 家永委員、阪本委員、首藤委員、高津委員、辻井委員、長濱委員、松山委員、森委員
- 4 議 題 (1) 前回の振り返り
(2) 西猪名公園リノベーション計画について
(3) 令和5年度あり方検討に係る継続協議事項について
(4) 西猪名公園樹木伐採について
(5) 西猪名公園報告事項・活動事項について

5 議事要旨

(1) 前回の振り返り

(長濱会長) 前回の委員の皆さんからの意見を含め、今回ワークショップ形式でご意見をいただきたい。

(事務局) 資料1について説明

- (長濱会長) ①公園のゾーニングについて、施設型の公園の利活用として、活動系のゾーニング図を作れば公園の個性がでる。
- ②公園のごみ問題について、利用者が出すごみの他、落葉などの発生材がある。それを堆肥化する活動を行うなど、公園に限らず継続的に考えていく必要がある。
- ③広報について、川西市と伊丹市の両市と協力していき、情報発信の実施方法を検討する必要がある。SNS 以外にもチラシの方が効果があるとの意見もあった。
- ④植栽・植樹関係について、公園内には一般的な樹木が整備されているが、公園の名物として、園芸的な植物やユニークな植物を取り入れてはどうか。管理については、予算の限界もあるため、ボランティアを増やす取り組みも必要となってくる。
- ⑤その他について、健康についての考え方では、スポーツ中心の公園なので運動だけではなく、ウェルネスといった広い意味での展開が必要である。バリアフリーでは、高齢者や障害者が一緒に過ごすインクルーシブというのが世界的な動きである。
- 管理事務所については、老朽化で将来どう整備されていくのか、前回は子育て支援を強化してはどうかという意見もあった。
- 行政の垣根について、県と市がどのように垣根を越えるかという点について、この協議会が良いきっかけになればと思う。

(2) 西猪名公園リノベーション計画について

(事務局) 資料2について説明

(長濱会長) リノベーションについては、マンションの大規模修繕と同じで10年ぐらい先を目処に必要性を探ること。やり直さないといけない修繕は決まっているわけではなく、本当にやり直すべきかどうかの議論をする必要がある。県で検討してから再度フィードバックという流れのたたき台となる。整備の大きな方向性を共有する資料である。

(3) 令和 5 年度あり方検討に係る継続協議事項について

(事務局) 資料 3～資料 4 について説明

(長濱会長) 資料 3 については、前回の意見と昨年の意見を一覧にまとめたものである。資料 4 については、一般の公園に比べ良好にプログラムを実施していると考ええる。本日はワークショップ形式で、委員のみなさんの意見を公園地図に落とす形式で進行する。

○ワークショップ意見

(辻井委員) PR が十分でない。情報発信では不特定多数に見てもらう工夫をしてほしい。西猪名公園を知らない人も多い。

(長濱会長) テニスやウォーターランド等、興味のある人が偏っている。

(辻井委員) 新しい住民や次世代の人にも関わってほしい。

(長濱会長) 指定管理者側で告知はどのように行っているのか。

(事務局) 主に SNS、ホームページに掲載。チラシ等は公園内に貼っているが、チラシ等を公園外に大々的に配架していない。

(長濱会長) 川西市、伊丹市と連携した広報の強化の他、ここは運動施設の他、目的型の公園であり、利用者が特定されている。施設に興味がない人に情報発信を増やしていかないと新しい利用者は増えない。公園を利用していない人に、どこまで興味をもっていただくか、情報発信のルート開拓が必要になる。

(辻井委員) 12 月 8 日の植栽イベントの告知を方々の自治会に依頼したが、一般の参加者がなかった。遠方からは来ないので、近隣でボランティア活動ができる人にどう PR するかが課題である。

(長濱会長) ボランティアが遠方から参加するのは考えにくい。活動支援や情報発信等を含め、ボランティアの育成が課題である。

(森委員) 誰でも入りやすい公園や高齢者が癒される公園にするにはどうしたらいいかを考えている。自分なら緑があり鳥や花があって、なだらかな散歩道がある公園ならば利用したいと思う。運動公園として地域医療と連携してお年寄りが癒されるような公園になればよい。

(長濱会長) 運動公園として今まではテニス・プール・グラウンドのニーズに応じて整備してきた一方で、今後は高齢者が散歩や休憩できる公園に発達させる必要がある。自然を見ながら歩く楽しみが重要となる。20 年～30 年をかけて子育て世代や高齢者が利用する空間にしていくのが現代的である。

(松山委員) 会議の中では長期的な部分が多いので、短期的な部分の取り組みが欲しい。施設の改修は資金も時間もかかるので難しいと思う。スポーツの人は結構来ているが、一般の方が入りやすい公園、芝生を多くする、植樹をする、花壇を作る、散歩しやすいコースを作れば利用が増える。多目的広場の利用方法を考えてイベント等に使うとよい。展望広場の改修で平らにするという話があったと思う。

(森委員) 展望広場に行くまで、スペースが広く階段が不要ではないかと考える。

(松山委員) 広いので植樹したら使い道は良くなる。

(森委員) イベント時には展望広場で工作とネイチャーゲームを行うが使い勝手はよい。見晴らしに心安らぐ。

(辻井委員) 来年 2 月 2 日に県民まちなみ緑化事業を活用し展望広場等に植樹をするので

景観が良くなる。ウォーターランドには珍しい樹種を植え電車から見える植栽を計画。気になるのは、公園入口の駐輪が景観を悪くしている。景観に癒される場所であるべき。北側の入口には駐輪場があるが、南側の駐輪場をどこかに整備してほしい。南側入口は一番癒される空間で、電車から降りて来たときのメインになる。

(森委員) 公園入口を怖いと覚えることがある。

(長濱会長) 芝生広場でのおんびり過ごすことが定着し始めた。平らな施設を作るのではなく、広く座れる場所を作るのは良い。ここの展望台は飛行機を見するという前提で作られたので、展望台を作るのも一定ありかと思う。多目的広場を有効活用して、園内にウォーキングルートを作り、面白い植物等が育ち始めたらそれを巡ったり、伊丹市の既存の広域的なウォーキングルートに西猪名公園を立ち寄りスポットとして、県と市がコラボすると面白い。市のウォーキングルートと公園が合体しているということができ始めると魅力的な街ができるかと思う。

(阪本委員) 土日はいろいろなイベントに、広域から来られて賑わっているイメージがあるが、利用実態として平日はどんな感じか。

(事務局) 平日は季節によるが、今の時期はほとんど施設利用者だけで、テニスコート利用者と、毎日散歩で来られる方ぐらいである。

(阪本委員) 予約も埋まっているのか。

(事務局) 比較的埋まっているが、球技場に関しては平日の昼間利用は少ない。

(阪本委員) 土日は人が集まるが平日は遠くから来られる方は少ないのではないかと、地域の方々が気軽に使ってもらえるように、例えば無料で施設を開放するなど利活用のきっかけになる仕組みがあればいいと思った。

(長濱会長) 自転車の話もそうだが、今の話で今後、公園をどっちに振っていくか。公園に通勤通学の自転車がたくさん停まっている理由がそこにある。これは伊丹市との話になるかもしれないが、この駅前を広場であるとか、駅前ということを活用し、平日にマルシェを開催する等の魅力があれば、電車や車での広域な利用を伸ばせる可能性がある。昨今では公園の中にカフェがあると遠方からも利用がある。

(松山委員) この周囲にコンビニがない。何度も依頼しているが業者によると商売が成り立たないとのこと。

(長濱会長) 鶏と卵で、いいカフェができると急に人が集まりコンビニもできる。今は多分恐れて誰も出店しないが、長期で公園や景観が変わっていけば子育てカフェができるのもよい。

(高津委員) ウォーキングを実施している伊丹の市民団体は、JR北伊丹駅前を起点に軍行橋を渡って浄源寺や河川沿いを歩くコースを作っているが、西猪名公園内を散策することは全くない。何かポイントがあれば公園を少し回ってから散策に行くことはあるが、残念ながら公園前で集まるだけになっていて活用されていない。そこを掘り起こせば公園に興味を持ってくれる人が増えると思う。駐輪対策と合わせて歩行者専用のエリアを作って色々なスポットを作る。自転車がいっぱい歩くのを遠慮しそうになるので、そういう手法もあると思う。芝生広場を増やすのであれば、新しい競技、例えばモルックなどは年齢に関係なく簡単にできるニュースポーツである。今、専用施設も作られているところもあるので、新しい要素を入れるとまた違う人を呼び込む1つの起

爆剤にはなと思う。いい空間があるので自転車に取られるのではなく、歩行者が花や木を見て歩ける場所を作るだけでもかなり違うと思う。駅前に有料駐輪場はあるが、そこに停めるよりも公園に無料で停めて、電車を利用する人がいるので、そこは何とかしないといけない。

(辻井委員) 駐輪禁止にはできないのか。

(長濱会長) 公園内なので本当はできる。

(高津委員) 車止め等で工夫すれば自転車が簡単に入れないようにするのは可能だが、そこまでするかどうかは検討する必要がある。

(辻井委員) 駐輪禁止にしてください。

(長濱会長) 県としては、許してあげているということか。

(事務局) 公園を利用する方の駐輪場がないため、公園利用者用に作っているのが現状である。

(高津委員) 駐輪場をテニスコートの近くに設けてはどうか。

入口からの園路横の駐輪スペースに停めている自転車の大半は駅利用者ではないか。

(事務局) 駅利用の方も多数いるが、公園利用者も利用している。

(辻井委員) 芝生広場内にも停めている。

(事務局) 駐輪台数がオーバーしてしまうので、臨時駐輪場として使用している。

日曜日などは球技場で大会があり、園路駐輪スペースがいっぱいになる。

(辻井委員) 入口近くに広いスペースがあるので、そこを平らにして駐輪場としてはどうか。

(長濱会長) 当然、公園の利用に伴って自転車で来る時は、イベント的に一時的な駐輪は良いと思うが、日常的な駐輪は違和感がある。

事情はよく理解できるがやはり改善していく方が良い。

先ほどのウォーキングの話があったが、ここはウォーキングコースの起点終点になっているのか。

(高津委員) ささまざまなコースを設定していて、JR 伊丹駅、JR 北伊丹駅、他には阪急稲野駅等から出発し、途中、神社や公園等を巡るコースがある。

(長濱会長) 最近はサイクリングのサポートが発達していて、カフェにシャワールームがあったりする。公園内にウォーキングのサポート機能があってもいい。以前に小坂先生が言われていた健康的なことをテーマにして、血圧計があるとかヘルスケアで、日常の医療、予防医療と運動をリンクさせるやり方がある。

(森委員) そういうのを作ってもらえたら、ますますお年寄りが元気になる。

(高津委員) 近くに特養もあって公園を歩いておられるという話だったので、グレーチングの溝幅が広い箇所も含めて、色々意見を聞かれたらどうか。

(辻井委員) 中央広場のレイズドベッドの花壇は、隣の介護施設の方が関わられるように作られたと聞いた。

(長濱会長) バリアフリーに対する、インクルーシブのハンデキャップの方のご意見も必要である。

(辻井委員) 車いすにとっては、どこの公園でも入りやすさに問題があるのではないか。

(高津委員) グレーチングを細めに、段差をなくし、スロープを設置することなどが必要となる。

(松山委員) 健康志向ということでは、散歩コースや周遊コースなどがあれば、散歩に行こうかということになると思う。

- (辻井委員) 暗い感じで見た目が入りにくい公園である。駅前のロータリーも管理が悪い。ここはどこ管轄になるか。
- (高津委員) ロータリー部分の植栽帯の管理は伊丹市の道路保全課になる。
- (長濱会長) 西猪名公園は体育施設、競技型の公園なので、やや閉鎖的に作ってある。
- (松山委員) 大規模改修には年数がかかるので、とりあえずは散歩コースを作るとか、植樹をすとか花壇を作って、一般の人が良く見えるようにした方がいい。
- (家永委員) 機能集約型というか、目的を持って来る人がほとんどだと思うので、言われたように、いろんなところから入れるようにしておけば、駅の利用を含めて普段から通ってもらえるようなところにできるかと感じた。
- (長濱会長) 西猪名公園は割とガードするような作り方をしている。以前にプールの盗撮がないようにしてほしいという市民の意見があり、閉じたいという意識がある。エントランスの自転車の問題も含めてスポーツ施設を使わない利用者からすると、ここはテニスをする人の公園、プールに行く人の公園というのが基本的にあるので、入ってもいいのかというメンタルのハードルがある。それをもう少し、既存施設の間の空間を明るい公園にしていき、地域にも開放され、運動施設利用者も快適になっていく。市民活動やボランティアのほか、ウォーキング等を行う一般利用者のライフスタイルにどう合わせていくかということ。
- (首藤委員) リノベーション計画で県が考えていたのは、展望広場は非常に使い勝手が悪いので、展望広場の構造物を撤去し芝生広場にして、管理事務所の改修と合わせて、展望広場との行き来ができるよう、開放的な空間にしていきたい。スポーツ施設はなかなか変えられないので、その間をもう少し開放的な空間にして、色々なイベントや休憩も含めて地域の方々に利用していただきたい。隣接の特養と一時期園芸療法などを実施したが、そういう健康面も含めて何か考えるところがリノベーション計画の主なところ。ウォーターランドについては、この公園の収益として非常に大事な分野でもあるので、民間の方に入っていただきながら、何ヶ年計画かで民間の方に改修していただいて、収益が取れるように考えていきたい。
- (松山委員) ウォーターランドは通常夏場が有料で、冬場は無料で入れるのか。
- (事務局) 夏場以外(6月中旬から9月中旬)は、無料で開放している。
- (首藤委員) 夏場だけでもったいないので、今度提案を受ける時は通年で使えるような、屋内の施設もあるかなと思いながらリノベーションを作成しているので、年中使える公園にしていきたいと考えている。駐輪対策については、川西市と話をしているが、当時のリノベーション計画では、公園入口に自転車を停めてしまって非常に見苦しい状態になっているので、駐輪場は別の場所にする事で考えていた。それは今後早いうちに進めていく予定にしている。
- (長濱会長) 1番最後の駐輪問題は難しい。どちらかというと駅前の駐輪問題があり、どの駅でも利用者は単純に駅の近くまで行きたいので、これをどうするかは一般の駅でも悩んでいる。新たに作る場所はどうしても遠い所になるので、公園のウォーキングルートを含めて、うまく駐輪問題も解決されると、ごみ問題も含め、ここでのやり方がPRできるものになれば良いと思う。長年ある公園というのは何か色々なものができてしまう。撤去するというのは、とてもいいやり方。当然リノベーションというのは、作ることを考えてしまうが、今あるいらぬものを取って場所を作ることは良いと思う。

- (松山委員) ウォーターランドのスライダーは要らないものではないか。
- (長瀨会長) そのあたりはこの通年利用の話としていけばいいが、まず管理事務所周りの話なので、やはり取って広い場所を作っていくのはとてもいい。取るのでさえお金は当然かかるが、作るよりは掛からないので、取って場所を作っていくのは、時代を経た公園の1つのやり方かと思う。
- (森委員) 駐輪場を設けるには多目的広場は遠い、駅からかなり距離があるので、利用者がどう思うか。ただ公園の入口の駐輪場所は取った方が良くと思う。
- (長瀨会長) 自転車のためのいい場所に、明るくしたい場所が重なるケースは多々ある。
- (松山委員) 多目的広場は、夏場は駐車場になる。
- (長瀨会長) 予備地として駐車場として利用している。
- (森委員) 駐輪場としてはとにかく遠い。どちらの入口からも。
- (長瀨会長) イベントもするような公園なので、予備地というのは持つておかないといけない。何でも使える場所として多目的広場と呼ばれる予備地を取ってある。夏場は駐車場とか、何かあった時に使えるようにしている。今後も継続して色々ご意見をお聞きしていく。
- 今回は、公園自体の将来のあり方に繋がるようなお話をいただけたので、前回までの意見と合わせてフィードバックし、全体像が大きく広がったような気がしている。

(4) 西猪名公園樹木伐採について

- (事務局) 資料5についての説明
- (長瀨会長) 伐採についての意見を委員の皆さんに聞きたく、まずアキニレ2本は実生から育ったもので、生育は悪くないが樹形が悪く、隣地マンションに対する影響があることから、近隣の要望で伐採するもの。もう1本のサワラについては、枯損木であることから当然、風倒等の恐れもあり伐採かと思うが委員の方のご意見があればどうぞ。
- (高津委員) 隣地マンションの境界でもあり伐採でよいと思う。どちらにしても将来的に禍根となるので、この際、できるだけ下で切って、萌芽しないように処理をするほうがいい。できれば抜根した方がいいと思うが、隣接に構造物があるので留意する必要がある。
- (長瀨会長) かなり塀の境界際で、元々実生から育った木でもあり、公園の植樹計画にない木であることから、皆さん、反対意見がないので協議会としては伐採の方向で意見統一したということで良い。
- (事務局) ありがとうございます。来年の1月以降で伐採する方向で進めていく。
- (長瀨会長) 念のため、マンションの居住者から、伐採時にクレームがないよう管理組合に確認したほうがいい。
- (事務局) 再度確認しておく。

(5) 西猪名公園報告事項・活動事項

- (事務局) 資料6について説明
- (辻井委員) 寒い時期は、皆での花壇づくりは難しいと感じた。5月の子供の日のイベントで、チラシを配布したが、時期的に難しかった。今後ポスター等で地域に広報することと、花壇をきれいにしていくことで人は集まってくると思う。県民まちなみ緑化事業後は変わってくると思う。2月2日の植樹会に関しては、今から川西伊丹の校区の小学校に声をかける予定である。情報が届けば

植物好きな子どももたくさんいるので、来てくれると思う。皆の一声がたくさんの人を集めると思うので、ぜひ皆さんの協力をよろしくお願いします。

(長濱会長) ありがとうございます。西猪名公園自体の知名度が上がり、開かれた公園になってくると、おそらく人が集まってくる。厳しい面もあると思うが、盛り上げるスタートの活動としては大変頑張っていると思う。ナイトカフェやバーベキューも概ね好評だったが、このような活動は、数年やっていると、口コミで伝わる。テーマパークみたいな所で夜に使えることが面白い。バーベキューは、できる場所が少ないので、その受け皿として、2,3年すると利用者が増えるイベントになる。

その他でよく聞くのは、公園で花火がしたいということで、夏のイベントの時に花火ができればいい。

(事務局) 花火の件は来年度の提案の中で、夏祭りを8月の土曜日に1日開催し、その時に実験的にですが、手持ち花火をできるイベントをしたいと考えている。その時にまたご意見をいただきたい。

(長濱会長) 花火ナビというサイトがあって、全国の公園で花火が出来る一覧がある。開放している公園もありニーズがある。これに掲載されると間接的に利用者を増やすことが期待される。バーベキューもその1つで、西猪名公園まつりも定期的に継続していけばよいと思う。

◎第3回の管理運営協議会を来年の2月～3月頃で実施する旨連絡し閉会した。